事例No.	2064
公表年度	R4
団体の属性	中核市
団体名	兵庫県姫路市

事例区分	DX

タグ	・人材確保・育成 ・AI ・ICT

事例種類	労働

事例内容・タイトル

AI面接サービスの利用環境を整備し地元企業を活性化

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

84 AI面接サービスの利用環境を整備し地元企業を活性化【兵庫県姫路市】

事業の概要

○　姫路市は、AI面接サービスを提供している企業等と連携協定を締結した。地域密着型の就職支援サイト「JOB播磨」に登録した地元企業がAI面接サービスを利用する際に必要な基本利用料を免除し、サイト上でAI面接導入企業を紹介することで、AI面接サービスの普及を促進している。

○　求職者は、時間や場所にとらわれず、自分の好きなタイミングで面接を受けることができる。また企業側では、遠方の求職者にアプローチできるようになることに加え、面接官ごとの評価のばらつきを改善する等の効果を得ることができる。





【参考情報①】 人口：53.4万人
関連URL：https://www.job-harima.jp/ （JOB播磨HP）

【参考情報②】地方創生推進交付金（内閣府）とは
URL：https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/souseikoufukin.html

もっと知りたい！　担当者にインタビュー


（総務省）

取組の経緯・きっかけを教えてください。


（姫路市）

地元中小企業から人材不足の声がありました。広く人材を集めるため、遠方の方を呼び込むには、面接時の交通費等の課題がありました。課題解決のため、他都市事例等も参考に、AI面接サービスを活用してみては、ということが取組のきっかけでした。



導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？



地方創生推進交付金事業「ウィズコロナ時代のニューノーマルな雇用促進パッケージプラン」の一環として実施していますが、AI面接サービスについては、支援制度は利用していません。AI面接サービスを提供している企業と連携協定を締結することで事業を推進しています。



事業の近況を教えてください。



就職支援サイト「JOB播磨」において、AI面接サービス導入企業として５企業を　紹介しています。（令和４年３月末）

★担当：姫路市産業局商工労働部 労働政策課★

令和3年度事業費　42,789千円
（うち、地方創生推進交付金（内閣府）　14,795千円）